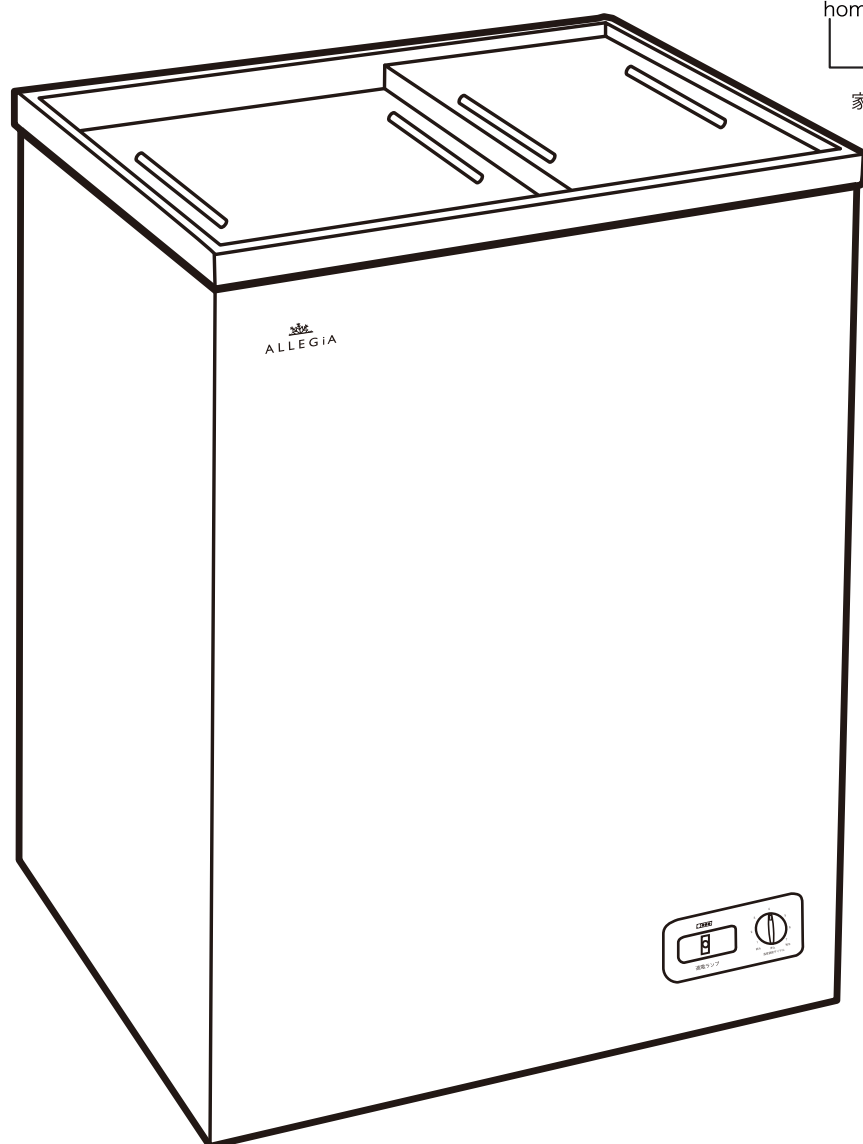


本製品は日本国内100V専用（定格100V以外の電源では使用できません） FOR USE IN JAPAN ONLY



ALLEGiA

personal freezer



家庭用



ノンフロン



直冷タイプ

AR-BD43-SW

41L

直冷方式

家庭用冷凍庫アレジア AR-BD43-SW シリーズ 41リットル
取扱説明書

はじめに

このたびはアレジア電気冷凍庫をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、よくご確認をいただき正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は保証書と共に大切に保管し必要なときにお読みください。

保証書について

- ・保証書は、別に添付しております。
- ・保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。
- ・保証書は「お買上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取り下さい。

本製品の概要

- ・直冷タイプのノンフロン家庭用冷凍庫です。
- ・直冷タイプは、手動による霜取りが必要です。
- ・本製品は日本国内100V専用（定格100V以外の電源では使用できません）

付属品

◎キャスター取り付け済



除霜用へら×1

INDEX もくじ	安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	⚠ 警告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	⚠ 注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4～5
	各部の名称＜材質＞と使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	据え付けるときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	食品保存のコツ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	ご使用方法①まずはじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	ご使用方法②温度調節について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	ご使用方法③機能操作方法について・・・・・・・・・・	10
	霜取りについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	お手入れの仕方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	こんな異常を感じたら・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	こんなときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	消費電力量について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	冷凍室の性能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	アフターサービスと保証について・・・・・・・・・・	15
	家庭用冷凍庫アレジア シリーズラインナップ・・・・・・・・	16

安全上のご注意

安全にご使用いただくために、この取扱説明書では、
誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、
マークをつけて表示しています。
必ずお守り下さい。

必ずお守り下さい



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示しています。

＊上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 重傷 : 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- 傷害 : 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- 物的傷害 : 家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。
- 使用者 : 本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけではなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人も含みます。

絵表示の意味



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
△記号の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。



例：感電注意



⊘記号は注意事項禁止の行為であることを告げるものです。
⊘記号の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



例：分解禁止



●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。
●記号の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。



例：必ず行う



警告 誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



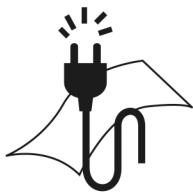
必ず行う

機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いる事を意図していません。



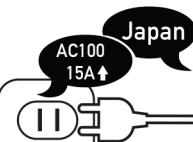
必ず行う

電源プラグは刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふき取ってください。火災の原因になります。



15アンペア以上専用コンセント

電源は必ずAC100V 15A以上のコンセントを単独で使用してください。海外での使用は事故や火災の原因となります。この場合は当社では責任を負いません。電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用をください。



電源プラグを抜く

冷凍庫のお手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜き確認後に行ってください。感電の恐れがあります。



引火物保管禁止

引火しやすいものは入れないでください。エーテル、LPガス、ベンジン、接着剤などは揮発しやすく引火爆発の危険性があるので庫内に入れたり、本体の近くで保管を行わないでください。爆発する危険性があります。



分解禁止

改造や分解、修理は絶対にご自身で行わないでください。火災や漏電の原因となり、感電する恐れがあります。故障や修理のときは販売店にご連絡ください。本体後面下部の機械部に付属している金網(プレート・カバー)は、必要時以外には取り外さないでください。



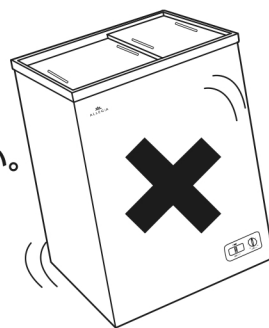
換気

ガス漏れ(冷蔵庫の設置してある室)に気づいたらガスの元栓(ガスコンロやストーブ用など)を閉め、冷凍庫やコンセントには手をふれず、窓を開けて換気を行ってください。引火爆発し、火災ややけどの原因となります。



必ず行う

地震などによる冷凍庫の転倒防止処置をしてください。ケガの原因になります。



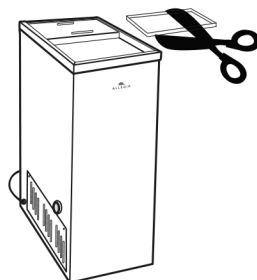
濡れ手禁止

電源プラグやコンセントは絶対に濡れた手でさわらないでください。感電の恐れがあります。



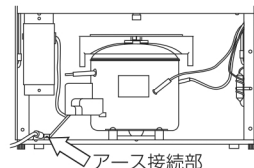
バックンを取る

冷凍庫をすてるときには、扉やバックンをはずしてください。幼児が閉じこめられると危険です。いかなる場合でも、リサイクル法に基づき、廃棄処分を行ってください。



アースする

アース(接地)を行ってください。(アース線緑/黄色のリード線は取り付け済)故障や漏電のとき、感電の恐れがあります。



アースの取り付けは、お買い上げの販売店にご相談(有料)ください。

*イラストはイメージです。

誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



水場での
使用禁止

水のかかる場所、湿気の多い場所で使用を行わないでください。故障、感電のおそれがあります。本体に水をかけたり、水につけて洗わないでください。感電や故障、さび発生の原因になります。高温多湿になる場所には、設置を行わないでください。



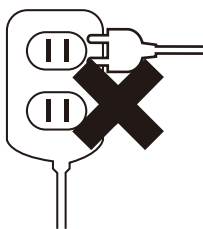
開閉注意

上フタ・ドアを開めるときは気をつけてください。指をはさんでけがをする恐れがあります。



延長コード
使用禁止

延長コードの使用を行わないでください。電圧が低下したり、故障の原因になります。



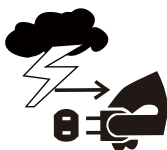
禁止

電源プラグやコードを冷凍庫本体などで押し付けないでください。傷つき加熱発火の恐れがあります。コードやプラグが痛んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないで下さい。感電、ショート、発火の恐れがあります。



雷が聞こえたら
電源を抜く

雷が聞こえたら電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。



上乗せ
禁止

ドアにぶらさがる、本体の上に乗る、重い物を載せる等しないでください。冷凍庫が倒れたり、上に載せた物が落ちたりして危険です。また上フタ（天面）などが変形する恐れがあります。



保管禁止

冷凍庫には医療品や学術資料は入れないでください。家庭用冷凍室では温度管理の厳しいものは保存できません。



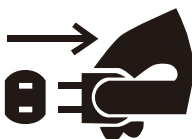
腐敗食品は
捨てる

いやな臭いや変色したり、腐った食品は冷凍せずに捨ててください。食品の腐敗により、健康を害し病気になる恐れがあります。



必ず行う

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



下部に
手を入れない

冷凍庫の下には手や足を入れないでください。冷凍庫底面には鉄板などがあり、けがをする恐れがあります。本体の下に、物などが落ちて拾う場合などには、本体を移動させてください。



運搬・移動
の注意

冷凍庫を運搬するときは、左右の底面などを確実に持って運搬を行ってください。機械室・コンプレッサーの有る側が重くなっていますので、注意確認を行ってください。扉を持ったり、手をすべらすと、けがをする場合があります。



火気厳禁

火気のそばや、シンナー、ベンジンなどの可燃性のものの近くで使用を行わないでください。変形や故障の原因、または火災ややけどのおそれがあります。この製品は、冷媒にR600a/イソブタンガスを使用しています。屋外での使用や、直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所を避けて、特にコンロやストーブなどの高熱を発する器具などの周辺には設置を行わないでください。

*イラストはイメージです。

注意 誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



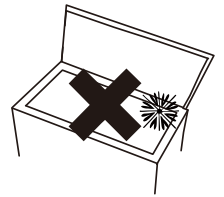
禁止

電源コードは傷つけないでください。踏みつけたり、ひっぱったり、ねじったりすると電源コードが破損し、漏電や感電や発火の原因になります。



禁止

お手入れのとき、金属タワシ、ミガキ粉、ベンジン、ベンゾール、シンナーなどの使用は行わないでください。変形や故障、火災の原因になり危険です。



定期的にお手入れ

冷凍庫のお手入れは、定期的に行い、同時に床面の点検、確認を行ってください。汚れや湿気や熱などで床面などを変色・変形させることがあります。必要に応じてシートなどで床面保護してください。



禁止

冷凍庫内にビン類、カン類を入れないでください。中身が凍って破裂することがあり、大変危険です。



濡れ手
禁止

冷凍庫内の食品や冷却器には、ぬれた手でふれないでください。手などがはり付きやすくなる為、凍傷になる恐れがあります。



取扱説明書
添付

商品を他の人に譲渡するときは、取扱説明書も同時添付する事を忘れずに行ってください。新たな所有者が安全に正しく使用するために、取扱説明書が必要です。



電源プラグ
を抜く

異常時（こげくさいなど）は、電源プラグをコンセントから必ず抜き、運転を中止させてください。異常のまま運転を続けると、感電や火災などの原因になります。長時間ご使用にならないときは、食品を取り出し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



機械部に
手を入れない

冷凍庫右側下部の機械部などに手や足や物などを入れないでください。発熱部があり、やけどやケガや火災の原因になります。金属部や突起部などでケガの恐れがあります。冷却回路パイプなどの中には、冷媒ガスR600aが注入されています。取り扱いに注意を行ってください。

その他、本製品を著しく損傷させないための注意事項



必ず行う

- 周囲を囲むまたは組み込み／ビルドイン式などの場合には換気孔を設けて、その障害を避けることが出来る様に行なってください。
- メーカーにより推奨された、霜取り方法を行い、その他のメカニカルな機器や方法での短縮／加速的な事は、行わないで下さい。
- 冷媒回路を、破損させない様に十分に、ご注意ください。
- 冷媒には可燃性ガスの使用を行っております。コンプレッサーなど冷媒関連や配管などの修理点検はメーカーまたは専門の修理技術者へ依頼し、処分時にはガス漏れなどに注意を行い適切にリサイクル関連業者へ依頼を行ってください。
- コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込む。

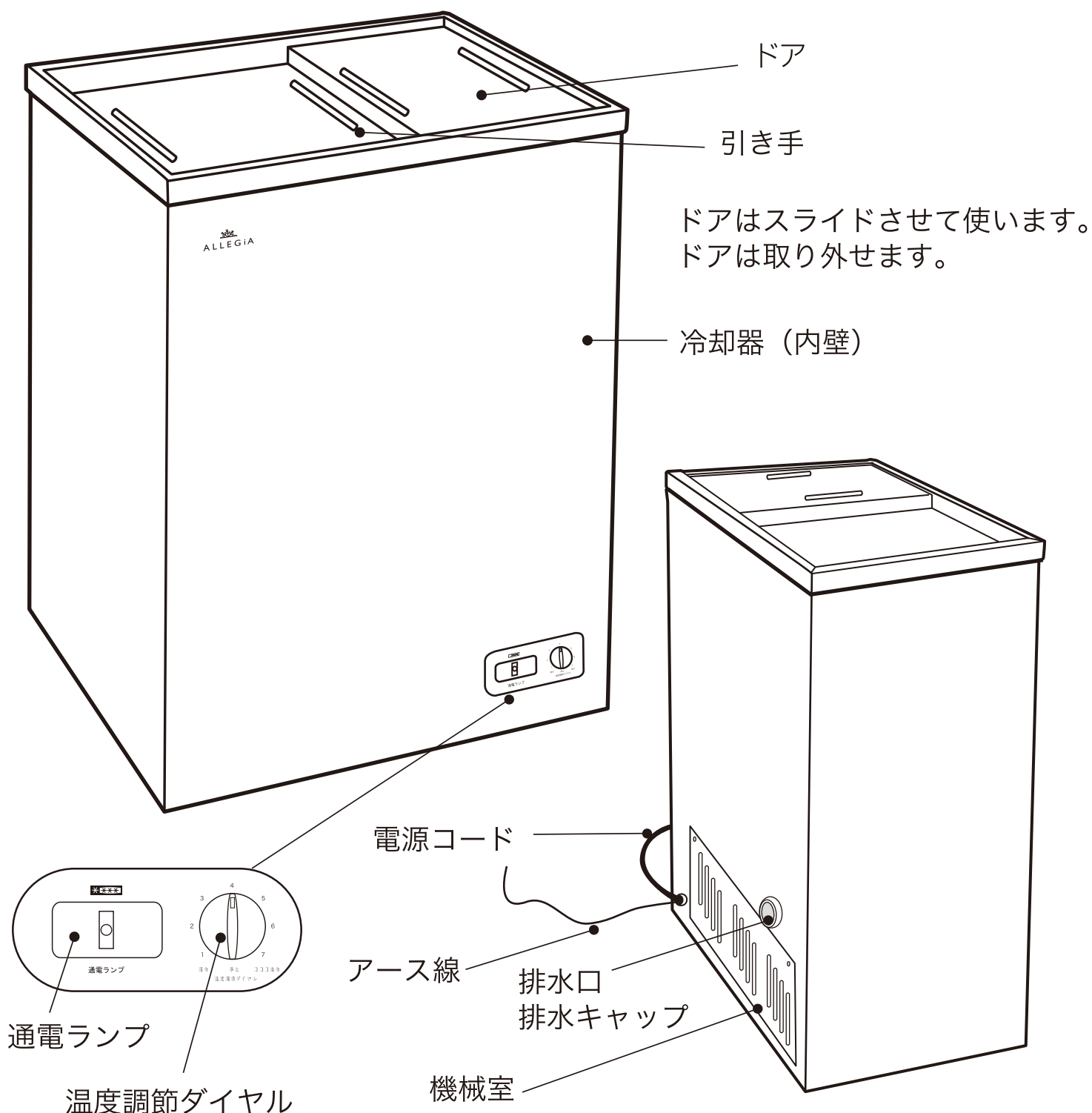


禁止

- 製造業者が推奨する電気機器以外、食品貯蔵庫内で用いないでください。

*イラストはイメージです。

各部の名称・材質と使い方



* イラストは、製品と少し異なることがあります。



除霜用へら
<ABS>

※霜取り時に、内部と外部の排水栓を取り外して、排水してください。製品の右側面に取付けられています。

◎ 便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変更することがありますのでご了承ください。

据え付けるには

＊下記の内容にしたがって、正しく据え付けてください。

設置場所について

 警告 湿気や水のかかる所は、錆びたり絶縁が悪くなるおそれがあります。	 注意 冷凍庫本体を床面/フローリングなどの上で引きずらないでください。
---	---

1) 水平で床が丈夫なところ

- 不安定な据付は振動や騒音の原因となります。
- 絨毯(ジュータン)やたたみの上などに、やむを得ず一時的に据え付けるときには下に板を敷くなど行ってください。(熱により、変色することがあります)
- 停電や誤って電源が切れた状態、故障により停止した場合、湿度によって水が床などへ、付着する事がありますので、停止した場合は、すぐ床面を点検して、布などでふき取って頂く様に、ご注意願います。(また、この場合に発生した床などのクリーニング・修理代などの責務は、ご容赦ください)
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工場地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食し、冷えなくなることがあります。(この場合の修理は、保証期間内であっても有償修理扱いとなります)
- この製品は、冷媒にR600α/イソブタンガスを使用しています。熱気・湿気・水気や錆びには、十分に注意して設置を行ってください。

2) 熱気・湿気の少ないところ

- 直射日光やコンロの熱は冷却力を弱め、電気代のムダになります。
- 湿気や水のかかる場所は、錆びたり絶縁が悪くなる恐れがあります。

3) 風通しのよいところ

- 冷凍庫の周囲は隙間をあけて風通しをよくしてください。隙間が少ないと冷却力が弱まり電気代のムダになります。
- 周りが囲まれた(BOX・ボックス)状態の場所などへの設置は、風通しが悪くなり、冷却力の低下や故障の原因となる事がありますので、ご注意願います。また、本体底面の空間部にも、適度な間隔が必要です。ビニールシートなどで、覆ったり、囲まないでください。



4) アースについて

- 次のような所に据え付ける場合は、お買い上げ販売店に依頼して、必ずアース工事(有料)を行ってください。(D種接地工事・有料)

○土間・コンクリートの床 ○洗い場など、水気・湿気の多いところ ○地下室など、漏電や露がつく恐れがある所

- アース線は、右側面下部にあるアース接続のねじに接続を行ってください。出荷時にセット済み(右下記側面図参照)
- アース線(付属 アースネジに取り付け済み)を使い、家庭用アースコンセント端子などへ、アース片側に接続を行ってください。
- なお、次のような所には接続を行わないでください。



アースする

- 水道管 ○ガス管(爆発・引火のおそれがあります)
○電話線のアースや避雷針(落雷のときに危険です)



※付属の金網は、本体機械部を保護する為の物です。必要時以外はこの金網(機械部カバー)を取り外さないでください。

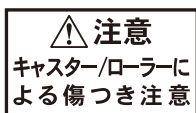
5) 漏電遮断器について

- 水気の多い場所に据え付けるときは、アースの他さらに漏電遮断器の設置が義務づけられています。お買い上げの販売店か、電気工事店にご相談(有料)ください。

キャスターについて

＊各ローラーは、前後に移動しますが、左右には移動しません。

＊キャスターは取り付け済みです。



キャスター<金属/鋼板><プラスチック/ナイロン>

本体底部に付属している、キャスター4個は、比較的硬い材質を使用しています。設置時や本体を移動させるときに、床面の材質によっては傷や汚れを付ける恐れがあります。必要に応じてビニールシートやマットなどで床面などの保護を行ってください。

食品保存のコツ

●必要以上に冷やさない。

- ・温度調節ダイヤルは“7”以上での長時間のご使用はさけてください。
※24時間程度ご使用後は“4”以下に戻してください。

●一度解凍した食品を

そのまま再び冷凍しない。

●食品ごとに内容や冷凍日を書きおくと便利です。



●フタの開閉は回数を少なくしずかに。

- ・開閉は手ぎわよくしてください。長時間扉を開けていますと冷気が逃げてしまいます。また、霜や結露の原因となります。



●常に新鮮で清潔な食品を小さく分けて。



◎庫内温度は、場所によってそれぞれ異なります。食品によって、適切な場所をお選びください。

●冷凍用ポリ袋やラップ、密閉容器で食品全体を包む。

- ・乾燥やにおいが移るのを防ぎます。また、冷凍の場合、入れた日時などを記入して管理し、先に入れた温度差の有る物と接触させないでください。適正量を保存してください。



●熱い食品は冷ましてから。

- ・熱いままの物を入れると他の食品に悪い影響を与え、電気代のムダにもなります。



●市販の冷凍食品はパッケージにある指示に従ってすぐに庫内へ。



●食品を庫内(バスケット)に詰め過ぎない。

- ・すき間をあける(性能低下防止)
つめすぎると冷気の循環が悪くなります。



冷凍に向かない食品

●生卵・ゆで卵

●レタス・キャベツ・はくさいなど

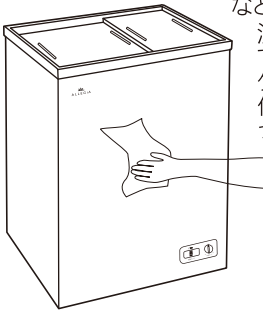
●乳製品・マヨネーズ・牛乳・ヨーグルト・チーズなど

●じゃがいも・さつまいもなど

ご使用方法 ① まずはじめに

1 庫内を清掃する。

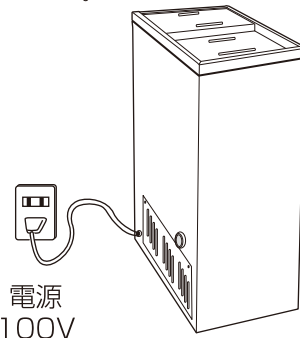
しめらせた柔らかい布で庫内やバスケットなどをきれいに拭いてください。必要に応じて、バスケットや除霜用ヘラなどを、中性洗剤で洗い良くふき取ってください。バスケットは、所定の位置へセットを行ってください。



※キャスターは取り付け済

2 専用コンセントに接続する。

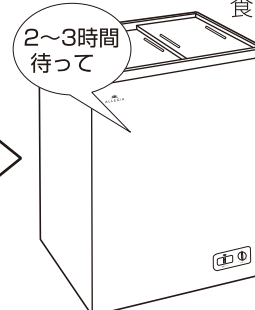
電源プラグを100ボルトのコンセントに差し込んでください。



電源
100V

3 温度調節ダイヤルの調節

温度調節ダイヤルを『7』の位置に合わせた後に、2～3時間運転し、庫内が冷えて（冷えていることを確認して）から食品を入れてください。



2～3時間
待って

約24時間経過後に温度調節ダイヤルを通常『4』の位置にもどしてください。

冷凍室内の温度目安
庫内の下から中段の側面部分が最もよく冷えます。

●最初はプラスチックなどのにおいがすることがあります。庫内が冷えれば消えますので、そのままご使用ください。（付属品などは食器洗い用洗剤などで洗ってからご使用ください。）

お願い



5分以上待つ

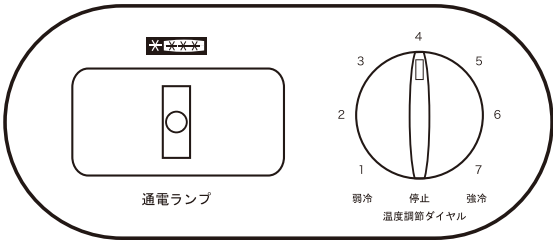
電源プラグを抜いたときや、外れて抜けたとき又は、停電後に復帰した時は、すぐに電源を入れず、5分位待ってから電源を入れてください。圧縮機が一時的に動かない時があります。

寒剤を入れるときは、袋の破れた物はいれないでください。中身がもれると、さびや故障の原因になります。

◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

ご使用方法 ② 温度調節について

通常は、温度調節ダイヤルを『4』の位置でご使用ください。



- 温度を変えたいとき
- 環境・室温・食品量などにより温度を変えたいとき下表を参考にして調節を行ってください。
- 温度調節ダイヤルは“切”から“7”（または、その逆）へは回りません。

ダイヤル (つまみ)	使 い 方
5 ～ 7	●強く冷やしたいとき ●夏期など、周囲の温度が高いとき ●一部、寒冷期の場合
4	●通常するとき
1 ～ 3	●あまり冷やす必要のないとき

※長い間使用を中止する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、庫内の食品などは全て取り出し、清掃した後に良く乾燥させてください。

庫内温度の調節目安

ダイヤル(つまみ)	庫 内 温 度
5～7	約－19℃～－23℃
4	約－18℃
1～3	約－13℃～－17℃

- 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したときの値です。扉の開閉、食品の入れぐあいにより変化します。

※※※※
フォースター

- ◎定格内容積100Lあたり4.5kgの負荷（食品）を24時間以内に-18℃以下まで、冷却/冷凍できる能力/性能の事です。
- ※冷凍させた食品/食材の保存期間の、目安は（食品や量により変化します）約2～3ヵ月です。市販品の保存は、各メーカーのラベルなどの指示に合わせてください。

※上記表の各ダイヤル位置での温度は目安であり、確定保証するものではありません。

ご注意

本製品はすべてにおいて家庭用となっております。アフターサービスの内容等は家庭用対象とさせていただきますので、ご了承ください。設置場所の、温度については、+5℃～+32℃が目安です。

◎ 便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

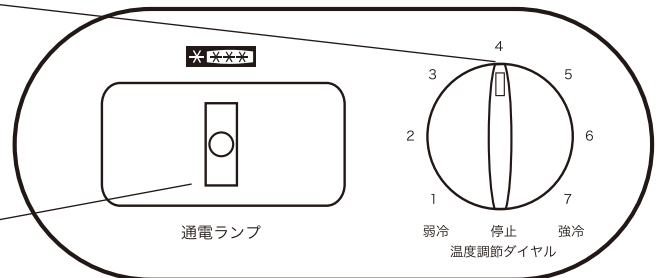
ご使用方法 ③ 機能操作方法

温度調節ダイヤル

- 冷凍庫内の温度を調節するダイヤル。
- 調節方法は前のページの温度調節についてを参照してください。

電源・通電表示ランプ

- 冷凍庫の通電状態を示すランプです。(緑色)
※電源プラグをコンセントに差し込んだ状態の時に点灯しています。停電やランプ切れ故障など通電状態を確認できます。



霜取りについて

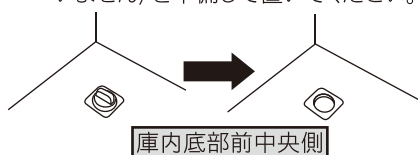
庫内の内壁全体が冷却器になっています。冷却器に霜が多量につきますと冷却力が下がり、電気代のムダになります。

霜が約10mmつきましたら、霜取りを行ってください。

- 霜がつくまでの時間や量は、それぞれの使用状態や季節や環境などによって変化します。
- 比較的に上側の冷却器から構造上霜がつきやすくなります。

霜の取り方

1. 庫内の食品を取り出し、他の冷凍庫や保冷容器などに管理、保管します。
2. 電源プラグを、コンセントより抜きます。
3. (1) 冷凍庫内の霜が徐々に解けて来たら、庫内の除霜キャップを取り外してください。
(2) (3) 前面下の排水口キャップは20～30mm程引き出し、図のように180度回転させ、排水口キャップを下方に向けます。
「▼」位置を確認してください。(排水口キャップは引き過ぎると完全に抜け/外れます。)
水がこぼれないように穴の下にあらかじめ容器や布など(付属していません)を準備して置いてください。

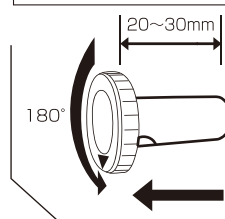
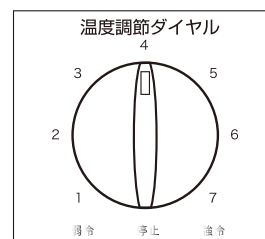


(1) 除霜キャップ

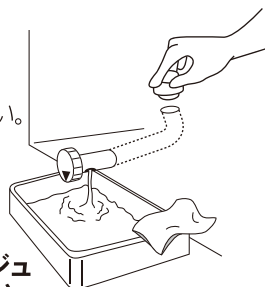
(2) 排水口キャップ

4. 厚い霜などは、専用ヘラ(付属品)で霜を取除いてください。
5. 除霜後、水分を乾いた布で拭き取り、庫内の除霜キャップを元に戻してください。排水口キャップは180度回転させ、穴を上方向に向けます。「▲」の位置の確認を行ってください。元の通りに、押し込み収納を行ってください。
6. 電源プラグを、コンセントへ差し込みます。温度調節ダイヤル(ツマミ)の位置の確認を行ってください。
7. 温度調節ダイヤル 操作方法は上記の図と説明を参考にしてください。
※冷凍庫内やバスケットより取り出した食品などは、品質を保持する為に、他の冷凍庫などへ保管する事をおすすめします。一度解凍した食品や、今回の霜取り作業時の様に他の場所へ移動させた食品などは通常の保存状態された食品より早く劣化しますので、ご注意ください。
※霜取りの時間は、周囲の温度によって異なります。

注意 霜取りの際、溶けた水が冷凍庫本体からもれて床やジュースタンなどを濡らす恐れがありますのでご注意ください。



(3) 180度回転
(左・右どちらも可)



警告

冷凍庫のお手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。

- 感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く

注意

- 水やお湯をかけての霜取りは行わないでください。電気部品の絶縁が悪くなり、感電や焼損の危険があります。
- ナイフやドライバーなど鋭利な物で冷却器の霜や氷をとることは、絶対に行わないでください。冷却器に傷がつき、ガスもれや故障の原因になります。この場合の故障は、無償修理期間中でも有料となります。
- もしものときに誤って霜取りの際にガスもれが発生した場合や、その他の原因でガスもれを感じた時はすみやかに換気を行い火気を避けてください。
- 電源プラグを抜いた直後、元に戻す場合は、5分以上時間をおいてから行ってください。

◎ 便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

お手入れの仕方

冷凍庫を清潔に保つために、
月1～2回程度お手入れを行ってください。

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れを行ってください。

- 1.安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。
- 2.柔らかい布で、から拭きを行ってください。
- 3.汚れのひどい箇所は、柔らかい布でぬるま湯か食器用洗剤を含ませて、拭き取ってください。
- 4.食器用洗剤を使用した後は必ず水拭きと、から拭きを行ってください。



お手入れのポイント

付属品 : 取り外しのできる付属品（へら・ドア）は、水洗いできます。

扉パッキン : 食品の汁などがついたままになっていると早くいたみます。
扉とパッキンの間は汚れやすい所ですので、よく拭いてください。

設置場所 : 冷凍庫を設置した底面（床面・フローリングなど）は、ほこりなどが溜まり易くなります。
また、湿気による変色や変形なども発生する事があります。
定期的にお手入れ点検を行い、風の通りを良くして常に確認を行ってください。

お手入れの警告事項



警告



お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。
感電の恐れがあります。



警告



コンセントやプラグにつくほこりなどの汚れを、定期的に拭き取ってください。発火の原因になります。

お手入れの注意事項



注意

みがき粉、粉石鹼、タワシ、ベンジン、シンナー、石油、酸、熱湯、化学ぞうきん等は塗装面や部品をいためますので使用を行わないでください。



注意

直接水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。圧縮機に手をふれないでください。熱くなるので、やけどのおそれがあります。
また、機械部などの金属部などで手指をケガしないようにご注意ください。
外部や庫内に、直接水をかけないでください。ショートや感電のおそれがあります。

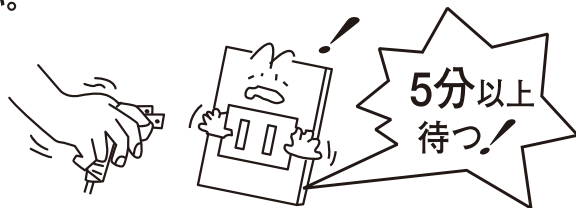
こんな異常を感じたら



使用禁止

次のような場合は事故防止のため、ただちに使用を中止し（電源プラグをコンセントから抜く）、お買い上げの販売店に連絡または、修理依頼を行ってください。

- コンプレッサーは働いているが全く冷えない。
- 煙が出たり、こげくさいにおいがする。
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 異常な音がする。
- その他異常と感じられる場合。



差込みプラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れた時に、すぐに電源を入れると圧縮機に負荷がかかり故障の原因になります。5分以上待ってから入れてください。

こんなときは

停電の時は

- できるだけ扉の開閉をひかえてください。
- 新たな食品の貯蔵はさけてください。（庫内の温度が高くなる）
- あらかじめ停電が予告されている時には温度調節ダイヤルを“7”にして、事前に庫内を充分冷やしておいてください。
- 停電が解除された後は必ず温度調節ダイヤル（ツマミ）を通常“4”に戻してください。

長時間使用 されない時



警告



長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁が悪くなり感電・漏電火災の原因となります。

- かびやにおいを防ぐため庫内を清掃し、天気の良い日に2～3日扉を開けて、風通りの良い場所で乾燥させてください。



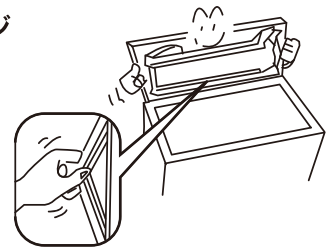
捨てる時は リサイクル



警告

扉が密閉できないように、扉パッキンをはずしてください。また、幼児が遊ぶところには放置を行わないでください。幼児が閉じこめられると危険です。

- 幼児が閉じこめられると危険ですので、扉パッキンと扉取り付け部/ヒンジ（3ページ参照）をはずしてください。
- 特に、幼児の遊び場所には放置を行わないでください。
- 再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。
- いかなる場合でもリサイクル法に基づき廃棄処分を行ってください。
- パッキンはカッターやハサミなどを利用し、注意し外してください。



冷凍庫を廃棄→リサイクル！

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが義務付けられています。

冷凍庫も2004年4月1日より対象品に加わりましたので、廃棄の際には、お手数でも、お買い上げの販売店または、市町村に、ご確認の上廃棄される事を、お願い致します。

家電リサイクルによる、弊社製造業者等の廃棄物は「B」グループとなります。

リサイクル券記入例:グループ:B・指定法人に委託した製造業者等:A&R(株)

製造業者等名コード:730

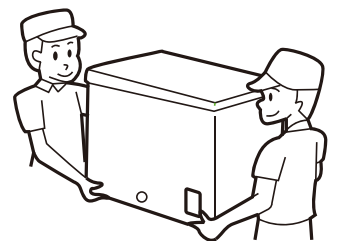
移動・運搬 するとき



注意

再設置後、2～3時間は電源プラグを差し込まないでください。故障の原因になります。

- 電源プラグを抜いてください。
- 2人以上で冷凍庫の側面の底部を持ちます。
- 手袋などを着用して保護を行ってください。
- ドアを持って動かさないでください。
- 横積みしないでください。傷付きや圧縮機の故障の原因になります。
- この冷凍庫は、周波数切り換えの必要はありません。（50/60Hz共用）
- 移動するときは、食品を出し、庫内の水や氷は捨ててください。



仕 様

MADE IN CHINA

41 リットルタイプ	
品番	AR-BD43-SW シリーズ
種類	電気冷凍庫 冷気自然対流式
定格電圧	100V
定格電流	0.8A
定格内容積	41L/ リットル
定格周波数	50/60Hz
庫内寸法	(約) 幅 391mm 奥行 211mm 高さ 498mm
外形寸法	(約) 幅 495mm 奥行 315mm 高さ 866mm
電動機の定格消費電力	41/43W (50/60Hz)
運転音	44db
質量 (重量)	(約) 20kg
冷媒	R600a/40g
電源コード	1.8m
年間消費電力量	204/200 kWh/年 (50/60Hz) (JIS C 9801-3:2015)
気候 /CLIMATE	クラス : N

商品のデザイン・仕様・補修用性能部品などは改善の為予告なく変更することがあります。
本製品を使用した事により発生した様々な二次的損害や傷害などに関し、弊社ではその一切の責任と損害や補償を負いません。
また、本取扱説明書作成には万全を期しておりますが、一部に誤字または説明内容に不十分な点がある場合にはご容赦を頂き、この内容をあらかじめご了承ください。

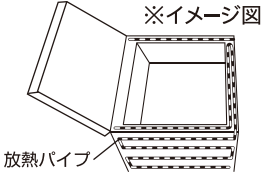
消費電力量について

消費電力量について消費電力量は従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。また、冷凍庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1月当たり」から「年間」の値に変更されましたが、更に2006年5月から実使用の状態に、より近い測定方法に変更されました。更に2015年6月にJIS C9801-3:2015の改正を受けて、2016年5月より新しいJISによる表示に変更致しました。なお、実使用時の消費電力量は周囲温度や湿度、扉の開閉頻度や新たに入れる食品の温度や量など、使い方によって変化します。あくまで目安としてご使用ください。

●年間消費電力量 測定方法（2015年6月22日 JIS改正）

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法				
種 類	冷凍冷蔵庫(スリースター、フォースター機種)		冷蔵庫	冷凍庫
庫 内 温 度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	-18℃以下	4℃以下	4℃以下	-18℃以下
扉開閉回数※	1回(負荷投入)/試験(各1分間)		1回(負荷投入)/試験(各1分間)	
周囲温度/湿度	16℃測定時:55±5% 32℃測定時:70±5% W16: 周囲温度16℃での1日当たりの消費電力量 (kwh/日) W32: 周囲温度32℃での1日当たりの消費電力量 (kwh/日)			
消費電力の表示	年間消費電力量(kwh/年) W16×160日+W32×205日 ※周囲温度16℃測定による 1 日当たりの消費電力量160日分と 周囲温度32℃測定による 1 日当たりの消費電力量205日分の合計。			
※その他の消費電力量測定中の条件(定格内容積)「冷氣強制循環方式(ファン式)」の変更 ●より使用実態に近い状態で消費電力量を測定するため、冷蔵室及び冷凍室それぞれの容積に応じて水の入ったペットボトルなどを入れたり、 その他の付加機能を作動させることにしました。 ※消費電力量の表示が1kwh/年単位になります。				

修理を依頼される前に

状 況	次の点をお調べください
①全く冷えない	電源プラグが抜けていませんか？ ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ 停電ではありませんか？
②よく冷えない	温度調節ダイヤルは適切な位置ですか？（9ページ参照） 熱いものを入れたり扉をひんばんに開けていませんか？ 食品をつめすぎていませんか、また、ドアは完全に閉まっていますか？ 直射日光が当たっていたり、近くにコンロなど熱器具がありませんか？ 冷凍庫の周りのすき間を塞いでいませんか？（7ページ参照）
③音がうるさい	床がしっかりしていますか？（7ページ参照） 冷凍庫の据え付けが悪く、ガタついていませんか？ 冷凍庫の周囲にお盆などが落ちていませんか？ 冷凍庫が壁などにぶれていませんか？ コンプレッサー自体の運転音ではありませんか？
④冷凍庫の外側に露がつく	梅雨どきなど湿度が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じことで故障ではありません。 露は乾いた布でふきとってください。
⑤水が流れる音がする	冷凍庫を冷やすためのガスが機械内部を流れる音です。異常ではありません。
⑥冷凍庫の前面や側面が熱くなる	パイプを内蔵して、露付の防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時の通電直後や夏場は特に感じる場合があります。  ※イメージ図 放熱パイプ

＊以上の事をお調べになり、それでも具合の悪い時は、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店に連絡を行ってください。



愛情点検

長年ご使用の冷凍庫の点検を！

●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深い傷や変形がある。
●コゲくさい臭いがする。
●冷凍庫床面にいつも水が溜まっている。
●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
●その他の異常・故障がある。

ご使用の際、このようなことはありませんか

お願い

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを外して、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

冷凍室の性能

この冷凍室の性能は *******（フォースター）です。**

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607-2015)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示してあります。

●JIS 試験方法は次の通りです。

(1) 必要に応じて、温度調節ダイヤルを調整して試験を行います。

(2) 冷凍庫の据え付け場所の温度は16～32℃の範囲を基準としています。

(3) 冷凍室定格容積100L当り3.5kgの食品を24時間以内で-18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記 号	***** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷凍庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてください。

アフターサービスと保証について

保証書
(別添付しています)

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管して必要に応じて、ご活用ください。

故障や修理依頼の場合または、使用中に異常が発生した場合(この場合は、使用を中止、差し込みプラグをコンセントから抜く)は、お買い上げの販売店にご連絡ください。誤った修理は火災や感電など危険な事故につながります。ご家庭でのお客様ご自身による分解修理は行なわないでください。修理依頼の場合はお買い上げ販売店にお持ち込み、または送付頂き必ず「保証書」をご持参、ご提示してください。「保証書」のご提示がない場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

保証書期間

「取扱説明書」通りの正常な使用状態で万一故障した場合は、保証規定に基づいて修理いたします。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。詳しくは、保証書をお読みください。

ただし、お客様の使用上の誤りや不可抗力による故障は、対象外とさせていただきます。また「保証書」のご提示がない場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

当社の点検・サービス規定に該当しない場合は、有料となる事が有ります。

ご注意

- 修理依頼の場合下記のいずれかの方法にて対応させていただきます。
A)製品をお送り頂き、修理／メンテナンス B) 設置現場へ出張しての修理／メンテナンス
＊保証期間内に弊社が必要と判断した修理／メンテナンスについて、どのサポート方法を採用するかは、弊社の判断とさせていただきます。
- 保証期間中の出張費が発生した場合、離島及び離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合に要する実費を頂きます。なお、食品の補償等、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 本品は、家庭内での使用を目的としていますので、極寒、極暑になる場所または、屋外に相当する場所では、使用を行わないでください。
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工場地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食し、冷えなくなることがあります。
- 地震などによる冷凍庫の転倒防止の処置をしてください。振動により冷凍庫が転倒し、けがの原因となります。
- 冷凍庫の前面、側面、背面や仕切り板が熱くなることがありますが、これは、冷凍庫の放熱パイプや、露付防止パイプを内蔵しているためで異常ではありません。使いはじめや、夏場などの周囲温度が高い時に熱くなりますが、庫内の食品には影響ありません。
- 夏場の猛暑等で周囲温度が異常に高い時、冷凍能力が低下することがあります。その時は、換気等をして周囲温度を下げてください。

補修用性能部品の最低保有期間

冷凍庫の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

ご連絡頂きたいこと

- 品番
- お買い上げ日
- 故障状況(できるだけ詳しく)
- お名前
- おところ、お電話番号
- お買い上げ店名



家庭用冷凍庫アレジア AR-BD43-SW シリーズ41 リットル
取扱説明書



分解禁止



爆発注意



火災注意

取り扱いに注意！

この製品は、
冷媒にR600a/イソブタン・ガス
を使用しています。

